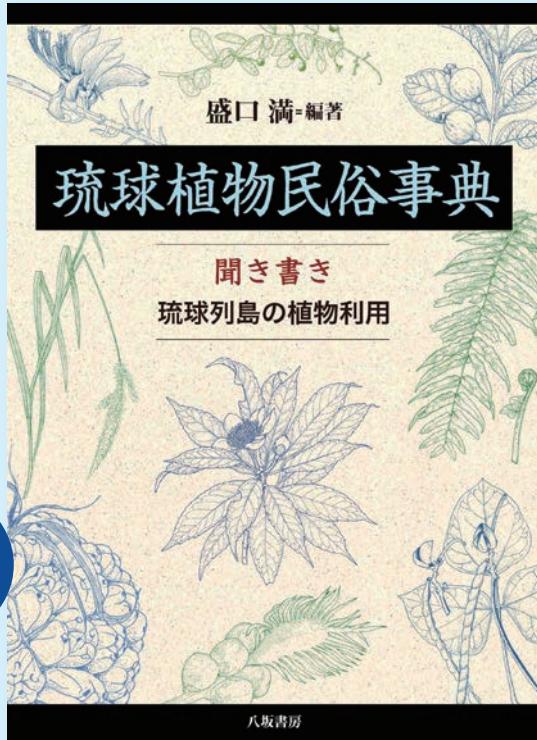


第52回 伊波普猷賞受賞の植物編に続く、動物編刊行！

琉球植物民俗事典

聞き書き 琉球列島の植物利用

盛口 満 編著 (イラストも)



もりぐち、みつる 1962年千葉県生まれ。千葉大学理学部生物学科卒業。自由の森学園（埼玉県飯能市）の理科教員を経て、2000年に沖縄へ移住。現在、沖縄大学人文学部教授（2019～22年には学長を務める）。ゲッチョ先生の愛称で親しまれ、著作は100冊を超える。

琉球植物民俗事典

聞き書き
琉球列島の植物利用

2024年
2月刊行

A5 / 上製/448 頁 本体4,000 円

ISBN 978-4-89694-360-3 C0539

琉球動物民俗事典

聞き書き 琉球列島の動物利用

盛口 満 編著

琉球動物民俗事典

聞き書き
琉球列島の動物利用

2025年
12月刊行

種子島・屋久島から石垣島・西表島・与那国島に至る琉球列島の島々は、生物多様性が高く、人々はそれを基に、地域固有の文化を生み出すことで、その地で暮らしてきた。

1960年以降、急速に失われていった島々に固有の動植物利用・生き物との付き合いの具体例を、地域の年配者たちから聞き取りまとめた、ゲッチョ先生20年間の集大成！！

★動植物名・一般事項：各巻約440項目を五十音順に配列

★編著者による生き物のイラスト多数掲載

【動物名項目】アマミノクロウサギ、アメフラシ、イノシシ、イリオモテヤマネコ、イワサキゼミ、ウミガメ、カイコ、カタツムリ、カンムリワシ、キシノウエトカゲ、ゴキブリ、ジュゴン、タカラガイ、ナナフシ、ナマコ、ネコ、ハブ、ブタ、ブダイ、フナムシ、マングース、屋久島犬、ヤコウガイ、ヤンバルクイナ、ヨナグニサン、ワクビチ…他

【一般項目】イラブー汁、海のタブー、海の不思議な話、魚毒漁、競馬、魚売り、シーサー、死の予兆、シマのあだ名、ダイナマイド漁、動物霊、浜下り、豚便所、マラリア、魔除けの貝、ヤギ料理、竜糞…他

八坂書房

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町1-4-11

TEL.03-3293-7975 / FAX.03-3293-7977

E-MAIL : info@yasakashobo.co.jp

http://www.yasakashobo.co.jp

A5 / 上製/536 頁 本体5,000 円

ISBN 978-4-89694-385-6 C0539